

Scratch3でブロック崩しゲーム

日 時：2024年1月27日 13:00~15:00
場 所：穴吹農村環境改善センター 第一会議室
講 師：梶浦弘道シニア情報生活アドバイザー
補助講師：笠井麗子・横田菊代
記録担当：鈴木百合子
参加者：19名

内容

コロナ禍での制限がずいぶん緩和され、会場内も以前と違い和やかな雰囲気を感じられます。会場は今日も熱心な受講生でいっぱいです。

今月のパソコン研修は梶浦講師によるScratch3でブロック崩しゲームを作成する講座です。Scratchは、世界最大の子ども向けコーディングコミュニティで、若者がデジタルな物語、ゲーム、アニメーションを作るために使っているシンプルなビジュアルインターフェースを持ったコーディング言語です。（ネット参照）

今までにも講師はスクラッチで、イラストの車を走らせたり、発射台から花火を打ち上げたりのプロミシングの指導をしてくださっております。テキストどおりに完成した時の、達成感と安堵感。そして汽車のイラストが走る姿の可愛さに心が癒やされました。

今回のブロック崩しゲームは、Scratchのブロックを組み合わせ、ゲームを作成していきます。スプライトをラケット、ボール、ボタンに変更します。それぞれにコードを組み込んでいきます。よく似たコードがあるので間違わないように慎重に選んで配置するのに苦労しましたが、講師の指導の元、やっとゲームを完成することができました。ブロック崩しゲームの遊び方は最初に緑の旗をクリックして表れたボールがブロックに当たって跳ね返ってきたのをラケットで跳ね返し、すべてのブロックを崩してしまったら終了です。簡単に遊べるのが魅力です。隣の人と比べながら遊んでとても楽しかったです。

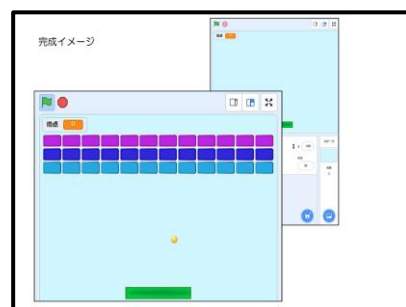
これからも、認知症予防のためにも、もっとプログラミングに興味をもって、今後もScratchを続けていきたいと思っております。



梶浦弘道講師



会場風景



完成イメージ